



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年11月11日

上場会社名 株式会社 T Y K

上場取引所 東

コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛込 伸隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 北原 謙

TEL 0572-22-8151

四半期報告書提出予定日 2022年11月11日

配当支払開始予定日

2022年12月15日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	13,998	9.5	1,621	3.0	2,042	12.2	1,110	16.6
2022年3月期第2四半期	12,789	16.7	1,672	127.3	1,821	89.4	952	110.7

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 1,527百万円 (9.3%) 2022年3月期第2四半期 1,396百万円 (39.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	25.09	
2022年3月期第2四半期	21.55	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	48,377	38,139	68.0	742.93
2022年3月期	47,308	36,827	67.3	719.27

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 32,881百万円 2022年3月期 31,814百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		4.00		4.00	8.00
2023年3月期		6.00			
2023年3月期(予想)				4.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	0.4	3,235	4.6	3,555	0.0	1,788	3.2	40.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	45,477,000 株	2022年3月期	45,477,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期2Q	1,217,947 株	2022年3月期	1,244,990 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	44,243,115 株	2022年3月期2Q	44,194,560 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 期末自己株式数には株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式(2023年3月期2Q 173,300株、2022年3月期 200,400株)が含まれております。また株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期2Q 189,278株、2022年3月期2Q 237,926株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)におけるわが国の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、国内経済活動の正常化が徐々に見られましたが、円相場のさらなる下落や物価の上昇等も加わり、依然として厳しい状況が継続するものと考えられます。世界経済においても景気悪化から持ち直し経済活動を正常化する動きが見られますが、長期化するウクライナ情勢の動向による原材料・エネルギー・運輸等諸価格の高騰に起因する経済・鉄鋼需要の下振れリスクが懸念されるほか、コロナウイルス変異株の再拡大やロックダウンでのサプライチェーン制限、世界的な保護貿易主義の高まりや中国不動産バブル崩壊の可能性といったリスクもあり、先行きの見通せない状況が引き続き継続するものと思われれます。

当社グループ(当社及び連結子会社)の主要取引先であります国内鉄鋼業界における当第2四半期連結累計期間における粗鋼生産量は前年同期比7.5%減の4,480万トンとなりました。一方で、国内の鋼材市況は総じて高値圏で推移しており、国内の鋼材需要は堅調に推移するものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは品質第一の考えのもとに売上増加と生産性向上に全力で取り組んで参りました。主力製品である製鋼用耐火物をはじめ、ファインセラミックス等の先端素材技術や環境創造技術へ挑戦し、コスト削減など経営合理化を進めて参りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は、国内の粗鋼生産量が減少したものの、耐火物需要は堅調に推移したため、139億98百万円(前年同期比9.5%増)となりました。

利益面では、原材料や輸送費用等高騰により原価率が上昇したものの、為替変動による円安の影響を受け、営業利益は16億21百万円(前年同期比3.0%減)、経常利益は20億42百万円(前年同期比12.2%増)となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億10百万円(前年同期比16.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次の通りであります。

①日本

国内の売上高は堅調な耐火物需要の推移により、97億16百万円(前年同期比0.9%増)となりました。原材料等の高騰による売上原価率の悪化を受け、セグメント利益は16億53百万円(前年同期比7.4%減)となりました。

②北米

北米の売上高も堅調な耐火物需要の推移により、15億54百万円(前年同期比30.6%増)となりました。国内と同様に原材料等の高騰による売上原価率の悪化を受け、セグメント利益は12百万円(前年同期比22.0%減)となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、21億55百万円(前年同期比48.0%増)となりました。売上高の増加により売上高販管費率が改善し、セグメント利益は1億45百万円(前年同期比74.2%増)となりました。

④アジア

アジアの売上高も堅調な耐火物需要の推移により、4億29百万円(前年同期比25.4%増)となりました。セグメント利益は74百万円(前年同期比48.3%増)となりました。

⑤その他

その他の売上高は1億42百万円(前年同期比15.8%減)となりました。セグメント利益は11百万円(前年同期比64.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ13億82百万円増加し、314億51百万円となりました。その主な要因は、製品及び外注品の増加(6億62百万円)、現金及び預金の増加(3億6百万円)によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ3億12百万円減少し、169億26百万円となりました。その主な要因は、投資有価証券の減少(2億87百万円)によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ2億42百万円減少し、102億38百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少(3億39百万円)及び未払法人税等の減少(2億97百万円)によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ13億12百万円増加し、381億39百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加(9億32百万円)によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べて2億95百万円減少し、113億63百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動で得られた資金は11億57百万円(前年同期比9.9%増)となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益19億28百万円、減価償却費4億94百万円による増加と、法人税等の支払額9億円、棚卸資産の増加額7億3百万円による減少の結果であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動で使用した資金は10億3百万円(前年同期比30.9%増)となりました。これは主に定期預金の預入による支出6億17百万円、有形固定資産の取得による支出4億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で使用した資金は5億66百万円(前年同期比118.3%増)となりました。これは主に短期借入金の返済額3億39百万円、配当金の支払額1億79百万円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月18日に公表いたしました業績予想の数値より変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,854,696	13,161,334
受取手形及び売掛金	7,955,545	8,240,682
製品及び外注品	3,938,153	4,600,748
仕掛品	1,640,625	1,796,954
原材料及び貯蔵品	3,336,374	3,478,306
その他	364,593	196,679
貸倒引当金	△20,561	△23,124
流動資産合計	30,069,427	31,451,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,073,715	2,080,046
窯炉、機械装置及び運搬具（純額）	2,268,206	2,217,245
土地	4,857,001	4,863,126
その他（純額）	495,148	511,033
有形固定資産合計	9,694,071	9,671,451
無形固定資産	90,052	88,301
投資その他の資産		
投資有価証券	7,008,138	6,720,918
繰延税金資産	316,358	314,506
その他	182,658	183,690
貸倒引当金	△52,512	△52,512
投資その他の資産合計	7,454,643	7,166,602
固定資産合計	17,238,768	16,926,356
資産合計	47,308,195	48,377,938

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,607,689	1,758,333
短期借入金	3,705,933	3,366,712
未払法人税等	863,354	566,175
賞与引当金	524,778	569,420
環境対策引当金	20,000	20,000
工事補償引当金	15,127	10,000
その他	852,393	1,073,702
流動負債合計	7,589,276	7,364,344
固定負債		
長期借入金	67,148	59,763
繰延税金負債	151,246	75,704
役員退職慰労引当金	840,417	861,429
退職給付に係る負債	1,766,644	1,811,152
その他	65,986	65,607
固定負債合計	2,891,444	2,873,657
負債合計	10,480,720	10,238,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,491,100	2,491,100
利益剰余金	25,444,159	26,376,598
自己株式	△305,426	△296,634
株主資本合計	30,027,833	30,969,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,667,170	1,536,071
繰延ヘッジ損益	△563	—
為替換算調整勘定	120,436	376,376
その他の包括利益累計額合計	1,787,042	1,912,447
非支配株主持分	5,012,598	5,258,425
純資産合計	36,827,474	38,139,936
負債純資産合計	47,308,195	48,377,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	12,789,428	13,998,638
売上原価	9,188,589	10,254,287
売上総利益	3,600,839	3,744,350
販売費及び一般管理費	1,928,807	2,123,310
営業利益	1,672,031	1,621,040
営業外収益		
受取利息	1,609	1,736
受取配当金	84,605	149,605
不動産賃貸料	35,382	34,669
為替差益	16,712	222,964
助成金収入	11,366	5,558
その他	18,948	19,846
営業外収益合計	168,625	434,381
営業外費用		
支払利息	8,099	7,003
不動産賃貸原価	5,622	5,966
デリバティブ評価損	4,909	—
その他	905	50
営業外費用合計	19,537	13,020
経常利益	1,821,119	2,042,400
特別利益		
固定資産売却益	4,005	580
投資有価証券売却益	379	—
ゴルフ会員権売却益	—	1,886
特別利益合計	4,385	2,467
特別損失		
固定資産廃棄損	6,986	3,914
固定資産売却損	0	403
投資有価証券評価損	—	112,040
特別損失合計	6,986	116,358
税金等調整前四半期純利益	1,818,518	1,928,508
法人税等	528,496	587,456
四半期純利益	1,290,022	1,341,052
非支配株主に帰属する四半期純利益	337,515	230,883
親会社株主に帰属する四半期純利益	952,506	1,110,168

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	1,290,022	1,341,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72,465	△129,398
繰延ヘッジ損益	1,644	563
為替換算調整勘定	32,620	315,036
その他の包括利益合計	106,730	186,201
四半期包括利益	1,396,752	1,527,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,056,254	1,235,573
非支配株主に係る四半期包括利益	340,498	291,681

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,818,518	1,928,508
減価償却費	531,395	494,246
有形固定資産廃棄損	6,986	3,914
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,005	△176
投資有価証券売却損益(△は益)	△379	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	112,040
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	△1,886
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△324	35
賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,274	43,501
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	14,326	21,011
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	41,466	40,963
受取利息及び受取配当金	△86,215	△151,342
支払利息	8,099	7,003
為替差損益(△は益)	3,571	△2,811
売上債権の増減額(△は増加)	△746,064	△86,858
棚卸資産の増減額(△は増加)	△262,550	△703,564
仕入債務の増減額(△は減少)	141,307	△32,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,896	93,603
その他	△51,055	147,722
小計	1,389,905	1,913,620
利息及び配当金の受取額	86,256	151,398
利息の支払額	△8,099	△7,003
法人税等の支払額	△414,805	△900,541
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,053,256	1,157,473
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	18,000	24,000
定期預金の預入による支出	△123,812	△617,452
有形固定資産の売却による収入	11,081	4,617
有形固定資産の取得による支出	△450,553	△400,751
投資有価証券の売却による収入	11,629	—
投資有価証券の取得による支出	△208,333	△12,020
ゴルフ会員権の売却による収入	—	2,936
貸付金の回収による収入	202	118
貸付金の実行による支出	△208	△252
その他	△25,126	△5,081
投資活動によるキャッシュ・フロー	△767,121	△1,003,887
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,002	△339,424
長期借入金の返済による支出	△7,437	△7,385
自己株式の売却による収入	7,435	7,408
自己株式の取得による支出	△8	△15
配当金の支払額	△177,885	△179,159
非支配株主への配当金の支払額	△51,457	△47,483
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,355	△566,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,218	116,557
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	44,997	△295,915
現金及び現金同等物の期首残高	12,093,832	11,659,474
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,138,830	11,363,559

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	9,630,362	1,190,803	1,456,495	342,654	12,620,315	146,581	12,766,896
その他の収益	—	—	—	—	—	22,531	22,531
外部顧客への売上高	9,630,362	1,190,803	1,456,495	342,654	12,620,315	169,113	12,789,428
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,702,746	1,913	32,654	24,454	1,761,768	404,457	2,166,226
計	11,333,108	1,192,716	1,489,149	367,109	14,382,083	573,571	14,955,654
セグメント利益	1,785,750	15,680	83,318	50,015	1,934,764	33,555	1,968,320

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,934,764
「その他」の区分の利益	33,555
セグメント間取引消去	△76,046
全社費用(注)	△220,241
四半期連結損益計算書の営業利益	1,672,031

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	9,716,664	1,554,601	2,155,178	429,771	13,856,215	122,396	13,978,612
その他の収益	—	—	—	—	—	20,026	20,026
外部顧客への売上高	9,716,664	1,554,601	2,155,178	429,771	13,856,215	142,422	13,998,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,879,157	—	51,609	40,963	1,971,730	431,785	2,403,515
計	11,595,821	1,554,601	2,206,788	470,734	15,827,946	574,208	16,402,154
セグメント利益	1,653,999	12,232	145,118	74,152	1,885,502	11,998	1,897,501

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,885,502
「その他」の区分の利益	11,998
セグメント間取引消去	△26,445
全社費用(注)	△250,015
四半期連結損益計算書の営業利益	1,621,040

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。